

メーブルレター(30)

マダム田中のシンプル、スローライフ

爽やかな初夏の日が奇跡のように続いています。暑くなく、寒くなく、湿気がなく、日の光も灼熱というわけではない、何もかもが程良い気候です。と、書き始めていたら、突然、猛暑がやってきました。アラスカも31度になったようですから、33度というのも不思議でないのかもしれませんが。

お日様のご機嫌のアップダウンの夏の日々、マダム田中は、シンプル、スローライフにはまり込みそうです。

「和子、テラスで家庭菜園をしたら？日の光がいっぱい(野菜作りには大事)、高い所のテラスだから、虫はつかないし(もっと大事)、殺虫剤はいらないし、リスがいない(リスが花も野菜も何もかもが食べてしまうので、何より大事)んだから、頑張ってみたら？美味しいし、体に優しい野菜が自分で作れるのよ。」

植物図鑑のような物知りの園芸家の友人がそう言って、どさっと置いていった野菜が20種類。額に汗してプランターに必死で植えることになりました。以前、彼女からもらっていたインゲンや黒豆の種を先日蒔いておいたら、あれよあれよと葉が出て、もうしっかり蔓が絡んできました。それに加えて20種類。日本から持ってきた貝割れの種などをいれるとプランターに32種類の野菜が育つことになりそうです。夏の到来が遅かったのに、生き物は日の光にたちまち合わせてしまうのか、あっという間にテラスは青々としてきました。自給自足を目指しているのですが、テラスは暑さが半端でなく、1日3回水をまき、シンプルライフの予定が、野菜の世話追われている毎日です。これでは、暮らしのスローダウンもできそうもありません。

「日の光の味がするトマトが食べたい。」

よだれを垂らしながら、日をいっぱい受けて育った濃いトマトの味を思い出しているドリトル先生は、テラスの家庭菜園(フランス語ではポタジェ(ポタージュを作る野菜園)に感激しております。

「和子、土の中とプランターと同時に同じ物を植えてみたんだけど、プランターの方が収穫が良く、味も良いのよ。温度が高く保てるようよ。」

例の植物図鑑は説明してくれました。

火災の後、5年目にしてやっと形が出来上がったテラスは、完全には、まだ、ほど遠いのです。テーブル、椅子、パラソルをセッティングし、幾つかの鉢植えの花を置いたのですが、バランスの取れた美的なテラスに到達するには、時間がかかりそうです。ひとまず、野菜を植え終わったところで、一休み。港を見おろし、緑が自分の周りにあるだけで、ほっとします。そのうち、鉢植えの木を幾つか買って、緑を割り振りしようと思っています。

「君の雑な植え方で野菜がぎゅうぎゅうになり、これ以上育ちたくないって言ってるみたいだよ。野菜が育たなくなってきたよ。」

そうなのです、そろそろまた他の鉢に移さなくては。。。贈り物の野菜を、限られた鉢に一辺に入れすぎたようです。マダム田中は、どうも生まれつき雑なようです。美味しい野菜を作るってかなり手のかかります。また老体に1鞭あてして、頑張らないと。。。

早朝の窓辺には、昨年の雀も戻り、毎朝キュンキュン(チュンチュンと言わないのです。日本の雀に比べるとややけたたましい)と鳴き、パンの欠片を食べにやってきます。しかも雑穀入りのパンです。

「雄だとは思うけど、ずいぶんカラフルで、姿の美しい雀が多いのね、この頃は。ダサイ、うす茶の雀が定番かと思っていたけど、雀もおしゃれになったのかしら。」

「たぶん、田舎の雀はダサイままだと思うよ。アーバンな雀は、狭い所に密集して住むことになるから、競争が激しく、婚活が難しいから、なるべく目立って、婚活を成功させないといけないのかもしれないね。それで磨きをかけているうちに美しくなっていくんでしょう。珊瑚礁の限られたスペースに住む熱帯魚みたいなものかな。何とも色鮮やかに美を競って、他の魚に差をつけて、婚活に頑張っているんだよ、熱帯魚たちは。その努力の甲斐あって、あれほど美しくなってしまったんだよ。」

そう、話しながら、ドリトル先生は熱帯魚の群れの中にいるかのように、おしゃれに余念なく身支度を整え、仕事に出かけて行きました。キュンキュンとは鳴きませんが。。。

そんな折、フレデリクトンに住む次男の息子が魔女(いえ嫁の)の宅急便で、モントリオールにやってきました。いえ、母親が旅の途中でモントリオールに寄り、息子を主人の前妻、つまりおばあちゃんの家へ配達していったのです。こちらは、もうとっくに夏休みです。孫は2週間、お婆ちゃんと一緒に過ごすようです。あれもこれもと王家の後継プリンスのような、お遊びのハードスケジュールの孫の滞在とはいえ、我が家もこの間に2-3日預かることになりました。

「ルカ(孫の名前)喜んでると思うよ。引っ越し以来、久々のモントリオールだし、前の学校の友達や従兄弟ともあえるし。」

ドリトル先生も孫との遊びを検討中のようです。

「親から解放されて、一人になるのも楽しいことでしょう。」

今週は孫の世話に追われそうです。やはりスローライフはしばらくお預けになりそうです。